

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
毛呂山町	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○					

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等							
実施済		(実施類型)		(取組の概要)		(実施(予定)時期)		
		事業統合	施設の共同設置			平成		
		施設管理の共同化	管理の一体化			年	月	日
実施予定								
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)				
		埼玉県第3ブロック水道広域化実施検討部会にて、資機材の共同備蓄について検討を行った。		資機材は、各事業体によって使用するものが違うため共同備蓄は難しいという結論となった。 なかなか広域化が進まない現状の中、“共同化”など、できることから検討することで広域化に向けた意識の醸成をしていく。				